



議会だより

北栄



「寒さの中ねばり強く」

ねばりっこの収穫

新体制スタート 2

12月
定例議会

質疑あれこれ 4

町政

ここを問う 7



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



新体制スタート!!

平成29年10月23日、初議会が招集され正副議長、各常任委員会委員、監査委員、中部ふるさと広域連合および後期高齢者医療広域連合の各議会議員の選出を行い、北栄町議会の第4期目の新体制がスタートしました。町長・町議の任期は、同日からの4年間です。

(○内の数字は当選回数を表しています。)

議長

飯田 正征 (無所属) ③

議会の使命は、地方公共団体の具体的政策を最終決定する場であると同時に、執行機関である行政の運営や事務処理、事業の実施が適法・適性に、公平・効率的に民主的になされているか、正しく監視することにあります。



町民の皆様の安心安全を第一に、住民目線では、是非、非は非とはっきりと発信すること、開かれた議会にすること、夢ある町を皆様と一緒に創造し、共有し、北栄町の発展の為、議長として誠心誠意努力してまいります。

副議長

町田 貴子 (無所属) ③

高齢化に伴い運転免許を返納するなど交通手段の確保が難しい方々も増えました。誰でも利用できる交通手段の整備に取り組みます。子育て支援、福祉の充実、人と動物の共生を考えます。産業振興の強化で活力ある北栄町に。豊かな自然、地域資源の活用、オンリーワンの「コナンの里」で観光振興を図ります。



議会改革を進め、情報公開で町民が安心して住み続けるまちに。広く町民の皆様のご意見をお待ちしています。

井上信一郎 (無所属) ④

人口減少を止めるためには、これからの数十年が重要です。住んで良かったと思える町とするため、子どもを産み育てやすい施策の充実や、農業はもとより、商工業特に観光面で人の流入につながるよう、みなさんのご意見を聞き活動していきます。

藤田 和徳 (無所属) ①

少子高齢化と農業後継者不足は、北栄町でも最重要課題です。未来ある子供たちの教育をより高く深く、そしてすべての農業従事者の所得のあり方を研究し、北栄町は中部の核となるよう頑張ります。

田中 精一 (無所属) ②

初心を忘れず、町民皆さんから負託された職責を、誠心誠意全うします。「町民主権」「公平・公正」「法令遵守」を堅持し、あなたと一緒に『確かな豊かさを実感する町づくり』の実現に邁進します。やるべきことは、キッチリやります。

阪本 和俊 (無所属) ④

北栄町議会基本条例は、町民の利益優先のため、自ら律する、個人の利益誘導を防ぐ、そして部落推薦、自治会長兼務はやめてくださいとの多くの自治会長さんたちの要望を受け、地方自治法を元に町民とともに作った条例です。ルールを守る議会にします。

森本真理子 (無所属) ②

町民の皆さんの声を聞き、誠実に対応し、町政に反映していきます。地方再生、まず地方が元気であること、北栄町が元気で誇れる町を目指します。どうぞ、皆さんも町のイベントに参加してください。

津川 俊仁 (民進党) ④

人権の世紀と呼ばれて18年。人権尊重社会の実現に向けての取り組み強化と、生活が第一、福祉の充実と子育て支援、教育費負担の低減および高齢者の生きがいある暮らしの応援。そんな主張をしていきます。

野田 秀樹 (無所属) ①

人口減少が進む中、今、北栄町に何が必要なのか、町民の皆さんと共に考え、共に実行して行きたい。特に女性の声を大切に子育て支援の充実、福祉支援の充実を目指したい。

委員会構成

議会運営委員会

- 委員長 前田 栄治
- 副委員長 長谷川昭二
- 委員 齊尾 智弘
- 委員 秋山 修
- 委員 井上信一郎
- 委員 藤田 和徳
- 委員 田中 精一
- 委員 阪本 和俊
- 委員 井上信一郎

総務教育常任委員会

- 委員長 齊尾 智弘
- 副委員長 津川 俊仁
- 委員 長谷川昭二
- 委員 秋山 修
- 委員 井上信一郎
- 委員 藤田 和徳
- 委員 田中 精一
- 委員 阪本 和俊

長谷川昭二 (共産党) ④

安倍内閣は、改革の名の下に社会保障費の抑制・削減を進め、住民負担が増える中暮らしは、いっそう大変になっています。これからも町民の皆さんと一緒に暮らしを守るために頑張ります。

宮本 幸美 (無所属) ④

生涯夢と希望を忘れずに魅力ある町を目指し、皆さんと共に歩みます。農業の再生、次世代の農業はどうあるべきか、子どもを産み育てられる環境の整備が必要。教育を始め心豊かな人づくり、働くことと子育てが両立できる町を目指し努力します。

前田 栄治 (無所属) ④

今期4年間は、国からの交付税削減など財政問題が重要課題となります。そうした中でも北条道の駅再整備やコナンの町づくりの推進、子育て、教育、福祉など住民サービスの向上が図れるよう町民の皆さんとの対話を重視し審議、採決、提案してまいります。

秋山 修 (無所属) ①

「こころの豊かさを感じられる北栄町を目指して、議員活動をします。地方公会計を通して町財政・事業をチェックします。議員の果たす役割は①議決に責任を持つ②町政への監視機能③企画立案力を持つことだと、思っています。

油本 朋也 (無所属) ②

2期目を迎えました。この4年間は山陰道建設の具体化に伴い、道の駅の再整備や免許試験場跡地、ふるさと館、イチゴ農場の動向など、その一帯から目が離せません。地元産業発展のため、行政側の方針を注視しながら、提言を続けていきます。

齊尾 智弘 (公明党) ②

皆様のおかげで、2期目の活動をさせていただく事になりました。25年問題を目前に控え、住み慣れた地域で暮らし続けられるシステム作り。さらに子育て支援、農業所得の向上、観光事業の充実など、一人ひとりに寄りそう町政をめざします。

民生経済常任委員会

- 委員長 油本 朋也
- 副委員長 野田 秀樹
- 委員 宮本 幸美
- 委員 前田 栄治
- 委員 町田 貴子
- 委員 森本真理子
- 委員 飯田 正征

議会選出監査委員

阪本 和俊

鳥取中部ふるさと広域連合議会議員

飯田 正征
阪本 和俊

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員

飯田 正征



平成29年12月議会

12月定例議会で、提案された一般会計補正予算等すべての議案が可決されました。下水道条例の一部改正では、利用料値上げ問題が熱く議論されました。任期満了に伴う選挙管理委員の選挙では、指名推選ではなく初めて投票になりました。

報告第10号

一般会計補正

問 井上 信一郎
今回は両小学校の3、4年生対象の電子黒板購入だが、1、2年生にも導入しては。

答 別本教育長
ICTを有効活用して、授業に興味を持ってほしいと考えている。早急に取り組みたい。

答 松本町長
教育委員会と協議する。



北条小学校の電子黒板



大雪のときは頼りになる除雪機

問 津川 俊仁
自治会が導入する除雪機補助の上限25万円をやめて2分の1だけにしては。

答 手嶋総務課長
今年度は、上限を設定したい。

問 油本 朋也
大栄中の支援学級にエアコン設置理由は。

答 磯江教育総務課長
入学予定の、病弱児生徒の環境を整えるため。

問 斉尾 智弘
デオマジックによる畜産悪臭対策と方向性は。

答 手嶋産業振興課長
薬剤を豚舎に向かって自動噴霧をして、いい匂いに変える実験。効果次第で拡充させたい。

問 前田 栄治
タクシー利用による外出支援補助が1千万円を超える。免許返納を推進している県に補助を求めている。

答 田中福祉課長
県福祉保健部に要望をする。



UDタクシー

(株)北栄ドリーム農場の経営状況について
「第2期・平成28年8月から29年7月」
問 宮本 幸美
新しい計量器が導入されバック詰めがスムーズになった。なぜ昨年導入できなかったか。

答 手嶋産業振興課長
作業を進めていく中で、効率のいい機械の存在を知ったため導入。

問 秋山 修
①損益分岐点の売り上げはいくらか。
②4540万円の補助金を受けた上で、2434万円の利益が上がっている。726万円の税金を払っているのはおかしいのでは。

答 手嶋産業振興課長
①2期までは、投資が多額でわからない。今後、分岐点を見極めてしっかりと経営をしていく。
②税金に税金を払っているおかしいな構造となっている。税務署に確認をしたが課税対象とこのことで、今後あり方の検討を進めなければならない。

下水道条例の一部改正

基本料5%
超過料13・3%アップ

問 長谷川 昭二
超過料金13・3%アップは子育て世帯など大家族のことを配慮していないのでは。

答 吉岡地域整備課長
大人2人子供2人世帯で基本料1カ月30ミリメートルの計算です。超過分は理解をいただきたい。

問 野田 秀樹
平成40年代には一般会計繰入をゼロにする目標だが、維持修繕費を審議会は考慮したか。

答 吉岡地域整備課長
災害等大規模改修は難しいが、一般的な修繕は考慮している。

問 井上 信一郎
町民あつての北栄。値上げを止める政治判断を。

答 松本町長
継続していく事業であり住民負担を求めなければ出来ない。

討論

反対

長谷川 昭二
高い使用料を設定し、今後、倍近くまで引き上げる事は、生活改善の事業が、逆に生活を苦しめることになる。年金の相次ぐ引き下げや、消費税増税も控えており、町民の暮らしは厳しい状況にあるため。
井上 信一郎
昨年10月の震災により、住民は多額の出費を強いられる。再来年には消費税率が10%に増税される。このような状況下で、値上をするのは住民の負担が増えるだけである。もう少し様子を見ての値上げではだめか。住民生活を考えるためにも、消費税率が上がってからの判断でも遅くないのでは。

賛成

斉尾 智弘
下水道への一般会計繰り入れが約7億円である。福祉や震災対応などで下水道が重荷となり、サービスが滞ってはいないため。



賛成議員

前田栄治・秋山修・町田貴子・油本明也
斉尾智弘・藤田和徳・津川俊仁・阪本和俊

その他の条例

学校給食費徴収条例制定

4月1日より、給食費を学校給食会から町が徴収業務するように変更し、必要な事項を定める。

職員の給与に関する条例改正

人事院勧告を尊重し、月例給0・2%、ボーナスを0・1カ月分引き上げる改正。

特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例改正

町長、副町長、教育長の期末手当を0・05カ月分引き上げる改正。

特別職の給与の特例に関する条例制定(給与カット)

所得税の源泉徴収漏れが松江税務署より指摘された。責任をとって月額給与と町長10%、副町長7%、教育長5%を一カ月カットする。



給食費は町の会計に

ここを問う

質問席

12月定例議会では11人の議員が
23問の一般質問を行いました。

| 質問分野 | 質問事項 | 質問者 | ページ |
|---------|---|-------|-----|
| 政治 | 町のトップとして取り組んでいく事業、施策 | 井上信一郎 | 8 |
| | 道の駅北条公園の再整備構想 | 田中 精一 | |
| | 町長のこれから4年間の政治姿勢 | 津川 俊仁 | |
| | 町長のマニフェストと今までの行政運営や政治姿勢 | 阪本 和俊 | |
| | 地方公会計への取組み状況と今後の活用 | 秋山 修 | |
| 選挙 | 北条道の駅の再整備 | 前田 栄治 | 10 |
| | 今秋の町議選での過去最低の投票率の結果責任 | 田中 精一 | 11 |
| 福祉・健康 | 町議会議員一般選挙 | 森本真理子 | |
| | 視覚、聴覚障がい者の日常生活用具と耐用年数 | 斉尾 智弘 | 12 |
| 国保の県単位化 | 長谷川昭二 | | |
| 生活・環境 | 下水道使用料の改定 | 井上信一郎 | 13 |
| | 北条庁舎窓口民営化の評価と課題 | 津川 俊仁 | |
| | ごみゼロにむけて | 森本真理子 | 14 |
| | 危険空き家への対応 | 長谷川昭二 | |
| | 町内の空き家対策 | 野田 秀樹 | |
| 子育て・教育 | フリースクールとの連携・補助 | 町田 貴子 | 15 |
| | 子育て支援の提案 | 津川 俊仁 | 16 |
| | 由良こども園入口の道路の拡張 | 斉尾 智弘 | |
| 産業・観光 | ワーキングホリデーと農業承継支援 | 斉尾 智弘 | 17 |
| | 成人式を毎年大栄農村環境改善センターで、青山剛昌先生と話そうDAYを育英高校で開催 | 斉尾 智弘 | |
| | 出会いの広場の有効利用 | 前田 栄治 | |
| 防災 | 災害時対策井戸の整備 | 町田 貴子 | 18 |
| 憲法 | 9条改憲 | 長谷川昭二 | 19 |

陳情

第6号 公文書の適切な管理運用を求める意見書の提出について **採択 全会一致**

第7号 「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法の改正に係る意見書の提出について **採択 賛成9**

反対

井上信一郎 処罰法は組織的犯罪団体の構成員が、二人以上で重大犯罪を計画し、実行のための準備行為があつて初めて処罰される。計画を共謀しただけで処罰される共謀罪とは全く違うものである。

第8号・第9号 教育環境・施設・設備の充実に関する陳情(北条・大栄中学校)・(北条小学校) **採択 全会一致**

第10号 大栄小学校学習環境および通学路の危険箇所等の改善について **採択 賛成11**

反対

田中 精一 公共施設等総合管理計画に建物の削減目標や統廃合、複合化の方向性が示されている。小中一貫校の検討が明記されており、現時点での移転新築、大規模改修の陳情は時期尚早である。

発議

第5号 議会の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について **可決 賛成10**

反対

田中 精一 期末手当とは、税制上報酬であるとする。議会基本条例では、報酬改定にあたっては、町民の意見を聴取するため参考人・公聴会制度を十分活用することとある。公聴会等の手順を踏んでいない。

賛成

油本 朋也 人事院勧告は一般職を対象としており、町長や議員には当てはまらないが、昨年12月議会においても勧告に準じて引き上げた。反対する合理的理由がない。

選挙結果

選挙管理委員

磯江悦志さん
中本治子さん
竹信啓子さん
道祖尾廣光さん

選挙管理委員補充員

塩谷しづ子さん
岩垣廣忠さん
村岡倍穂さん

補充員の欠員1人は後日、再選挙する予定です。



本会議場

懲罰特別委員会設置

津川俊仁議員、井上信一郎議員が12月議会の阪本和俊議員の一般質問において、侮辱発言を受けたとして、それぞれ地方自治法第133条の規定により、処分要請書が提出され、二つの懲罰特別委員会が設置された。当該議員2名を除く13名でそれぞれ委員会が構成された。

審議結果は、早いうちに議会に報告される。

委員長 町田貴子
副委員長 斉尾智弘

選挙管理委員会・補充員選挙

町長のこれから4年間の政治姿勢 子どもを産み育てやすいまちづくりの推進

町長 数値目標を立て推進



津川 俊仁

津川 町長の後援会のしおりによると、地方創生・総合戦略を推進するという項目の中に、7つの基本目標が掲げられている。その中で、「移住定住の促進、子どもを産み育てやすいまちづくりの推進」とあるが、具体的な施策があるのか。



お試し住宅でまず体験

町長

移住定住の促進については、補助金等の助成事業、移住相談窓口の設置、空き家情報バンクやお試し住宅の運営、移住相談会の参加等を行っている。子どもを産み育てやすいまちづくりの推進は、婚活事業、妊娠に関する啓発支援事業、不妊治療費用や健診費用の助成、ネウボロ事業、子育て世帯への支援等を行っている。これらをさらに数値目標を立てて推進していく。

今後取り組む事業、施策 トップとしてどう取り組む

町長 財源は確保している



井上 信一郎

井上 ①「プラント」が進出を断念した道の駅「北条公園」の今後の見通しと、再整備構想の変更、再検討の必要性は。②ふるさと館の大規模改修は補助金返還の問題があり困難。現有施設の小規模リニューアルで、入館者に満足していただけか。出会の広場の有効活用策として道の駅も合わせた移転もありえる。③保育料軽減の財源は。

①「プラント」は自社努力で北条町内に出店を模索中。庁舎内に、プロジェクトチームを立ち上げ、構想の見直しや整備計画に反映していく作業をすすめている。山陰道の開通に先立つオープンを目指し、道の駅「北条公園」運営連絡協議会に意見を聞きながら、本年度中に基本構想を策定し、議会に提示する。②出会の広場の活用について、現時点では構想はないが、今後活用案を検討する。③保育料軽減の財源は、ふるさと納税の活用や風力発電事業の収益による風のまちづくり事業を考えている。

町長

当初予算審議時には、道の駅北条砂丘公園センターの全面移転、オートキャンプ場の再整備、プラントの進出誘致の三本柱で、一体型登録を目指すとしていた。しかし、プラントは開業時期が大幅にずれ込むとして、本構想からの離脱を表明。この際、一体型登録をあきらめ、北条砂



田中 精一

田中

丘公園センター一帯を、プラント進出で決断してはどうか。

町長

「プラント」は自社努力で北条町内北条道の駅西側の9号線沿いに出店を模索中。庁舎内に、プロジェクトチームを立ち上げ、構想の見直しや整備計画に反映していく作業をすすめている。基本設計委託料200万円の範囲内で、設計委託の変更を依頼している。山陰道



道の駅北条砂丘公園センターの全景

道の駅北条公園の再整備構想 この際「プラント」に 「プラント」の独自進出計画を応援

農作業者の確保は マニフェストと政治姿勢

町長 農作業人材紹介センターの活用を

阪本

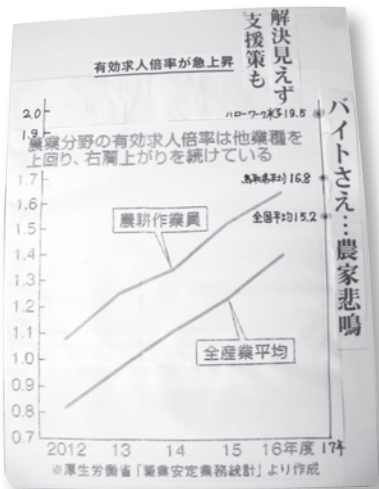
農業就労の有効求人倍率が高くなり、人手不足が深刻、イチゴ工場の担い手が継続的に確保できるか。また、イチゴ工場が多くの作業者を抱えれば農家の業者が不足する。その対策は。鳥取県の肺がん・胃がんの発症率・死亡率は日本一。中部医師会から受動喫煙防止条例

町長

農作業の確保に努める。受動喫煙防止条例の制定にこだわらず、小中学校の出前講座・自治会への働きかけを行い、食生活をはじめとした健全な生活習慣の定着を図る。



阪本 和俊



町政（こ）を問う（政治）

町政（こ）を問う（政治）

町議選の過去最低投票率

どう責任をとるのか

選管委員長 私に責任はない



田中 精一

田中

平成25年
秋と平成

29年秋執行の2回の町議会議員選挙で、投票率は下がり続け、ついに68・36%と過去最低を更新した。特に今回、当日有権者12、727人に対し、約3分の1弱にあたる4、027人の方が投票しなかった。この結果は見逃すことはできない。行政は「結果責任」を問われる。選挙管理委員長として、どう責任をとるのか。

選管委員長

10月執行の投票事務における、二重交付および集計誤りについては陳謝したい。投票率を上げるために、必要だと思われることはすべてやった。誤った判断をしたとは思わない。



今回選挙の選挙掲示板

地方公会計への取組み状況と今後の活用

町財政は健全か

町長 危機的状況ではない



秋山 修

秋山

①類似団体と比較して町財政は健全か。

②公会計への取り組みの進捗状況は。
③施設別・事業別財務書類の活用や、中長期的な「コストの見える化」による分析を、今後の財政運営にどのように活用するのか。

町長

①地方交付税の減額は

確定で、税収減も懸念されるが、財政指標上は危機的状況ではない。行政改革や仕分けにより将来を見据えた財政運営に努める。
②財務システムをバージョンアップし複式仕訳の自動処理が可能となった。固定資産台帳もシステムと連動した。下水道と風力特別会計の公会計移行を進めたい。
③総務省のマニュアルにある方法や他自治体の事例を参考に検討する。



大栄庁舎の正面入口

前田

道の駅「北条公園」

「北条公園」一体化構想による再整備がこれから議論されていく。
①凍結されている砂丘地振興基本構想を少しでも実施すべき。
②ほとんどが決まってから経営者募集をするのではなく、ある程度のところまで任せられる経験ある者を決めて経

道の駅「北条公園」の再整備 砂丘地振興構想を 計画にリンクしている

営主体とし、魅力ある建物建設や集客立案を一緒に進めていくべき。

町長

①基本構想は、再整備

計画に非常にリンクしておりコンサルタント会社には渡してある。照らし合わせながら実施も含め検討したい。

②早い段階で民間活力を導入するには、難しい契約業務や規制など法律面でクリアしなければならぬことが多い。詳細設計の段階に入るまでに、民間活力の導入も検討したい。



前田 栄治



投票率、過去最低 投票所の見直しを 主たる要因ではない

森本

平成25年の町議会

議員選挙の投票率71・93%に比べ、今回は3・57%も低下し、68・36%となった。期日前投票所が北条支所、本庁舎で行われたこと、また、投票所のない自治会に移動期日前投票所が設置されたが、この投票率の悪さだった。これをどう検証するのか。

選管委員長

期日前投票所の利用人数は、北条支所547人、大栄庁舎1498人で前回に比べ約100人の増加。出張期日前投票所の利用人数は566人で、一番多い所で174人。自治会・投票区・年代

ごとの投票率などを分析すると、平成25年の投票所の見直しは投票率低下の一つの理由だが、主たる要因ではない。それより、一部の年代（特に10代20代）に選挙と政治に対する関心が不十分であるため起こったと考える。



森本 真理子



投票箱

下水道使用料の改定

下水道料金上げるな

町長 継続的な維持には必要



井上 信一郎

井上

アベノミクスの際、地方ではほとんど見られず、景気は横ばいか、中には減衰している業種もあり、給与所得も伸び悩んでいる。このような状況下また、昨年の鳥取中部地震からの被害復旧で多額の出費を強いられており、今回の値上げは住民生活への影響が大きい。

町長

平成29年1月、下水道使用料審議会により、基本料金を5%、超過料金を13.3%値上げとする



下水道工事の現場

改定案が答申された。下水道事業は特別会計で運営され、独立採算が求められる事業で、汚水処理費などの維持管理費及び資本費は受益者負担による使用料で賄うのが原則であるが、このうち半分も使用料収入で賄えず、不足分を一般会計の繰り出し金で補っている。これを縮減する必要と、安定した経営で、良好な維持管理を行うためにも、下水道使用料の改定は必要。下水道使用量に応じたご負担をいただく方が公平だと考える。

視覚、聴覚障がい者の支援

音声ガイド付き機器の拡充を

町長 庁舎に設置



斉尾 智弘

斉尾

①障がい者の災害時情報収集のために必要な、音声ガイド付き体組成計・体脂肪計・血圧計・携帯電話、テレビ電話付携帯電話についての対応は。
②音声認識ガイドシステム設置場所の拡充は。

町長

①既に販売、普及している。
②音声ガイドダンスは、大栄庁舎、北条支所入口に設置したい。



音声ガイド付きが望まれる



津川 俊仁

津川

北条庁舎 窓口民営化が実施され2年が経過した。「民間でできることは民間で」の観点で実施されてきたが、その評価と課題は。

町長

平成27年10月から導入。本年7月から、北条健康福祉センターにおいて「北条支所」を設置し、引き続き民間委託し、総

合窓口業務を実施している。外部評価は、約150名を対象に2回のアンケートを実施、満足度は高い。財政的には、北条支所の総合窓口に限定すると、600万円程度が削減できる見込み。今後、職員の定型的な業務や庶務業務、窓口業務などの民間委託を検討し、職員の働き方も改



明るくなった北条支所

支所窓口の民営化 評価と課題は

町長 住民サービスは低下させない

革しながら、住民サービスを低下させず、スリムで効果的な業務の実施を目指す。

国民健康保険の県単位化

国保税大幅引き上げ心配

町長 負担増には対応検討

長谷川

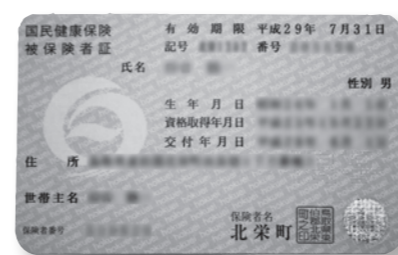
①平成30年度からの国保の県単位化は、住民への周知期間が不十分。延期も考えるべきではないか。
②県単位化の問題点には、保険料(税)の大幅な引き上げが行われないか心配。
③国保が県の運営になり、どう変わるのか、被保険者への十分な説

町長

①1月には県が納付金等を確定し、それに基づき市町村は保険料を算出し、3月議会に条例改正を提案する。改正は全国的なことで、延期は困難。
②急激な負担増とならないよう状況を見て対応を検討したい。



長谷川 昭二



今後は県統一の被保険者証へ

③新制度は、町報等で幅広く広報するほか、窓口での申請時に丁寧に説明。被保険者証の切り替え時等の通知には変更箇所の手ラシを同封する。

空き家対策

もっと詳しい情報を

町長 利活用の推進を



野田 秀樹

野田

近年空き家が增加している。町・自治会・空き家の所有者が連携して、空き家情報バンク登録物件の掘り起しをし、その地域の人口構成・行事等・活動状況の写真を掲載して詳しい空き家情報バンクにしては。移住者を増やすために、ゲストハウス・シェアハウス等も、空き家を利用して整備するべきでは。

町長

自治会長会等にも相談しながら、空き家情報バンクの登録の掘り起しをしていき、その内容もできるだけ詳しい情報の提供をしていきたい。今後、他町村の空き家対策も参考にしながら、本町としても空き家の利活用を推進していきたい。



情報バンク登録物件

ごみゼロにむけて

リサイクルの徹底へ

町長 住民と協働して取り組む



森本 真理子

森本

ごみの排出量の現状は、年々増加の傾向が見られ、平成24年度の一人一日当たり排出量が591gだったものが、平成28年度678gと増加し、目標の500gに達成していない。もっとリサイクルの徹底ができないか。クリーンランドほづきの現在の状況は。

町長

極力ごみとしてでなくリサイクルすることで、環境に負荷をかけない取り組みをする。それには、リサイクルしやすくするように分別区分に解りやすい説明を加えたり、どのような効果や製品が生まれるかを理解してもらう。住民と協働して取り組むことが不可欠。クリーンランドほづきは現在埋立中の第一期部分が平成33年度中には満杯になることが予想されるため、2期工事が予定されている。



ごみの減量が望まれる

危険な空き家への対応 早急な対応を

町長 住民の安全な生活を守る

長谷川

屋根瓦が道路に落下している危険な空き家もあり、早急な対応が求められる。こうした、住民生活の安全性に問題をかかえている危険空き家の解消はどこまで進んでいるのか、その現状と今後の計画は。

町長

空き家問題が顕在化し法律も整備され、行政が関わることとなったが、空き家の適正管理は所有者・管理者が行うべきことになりはしない。様々な個別事情で老朽危険化したもので一朝一夕に解消できるものは数多くないが、周囲に暮らす住民の安全な生活が守られるよう対策を行う。



長谷川 昭二



フリースクールとの連携

授業料などの補助

町長 必要とあれば

教委員長 他町の状況を参考に

町田

町内でも不登校が年々増えているのが現状。由良宿に認定フリースクールがあるが、保護者の中には「通わせたいが、費用負担が大きい」という声や存在自体を知らない人もある。このスクールは児童生徒の居場所作

り、学校復帰に向けて学力補充を目的としている。町としての協力連携体制を作り、広報や費用助成について伺う。

町長

授業料の助成について、教育委員会と協議しながら、必要であれば、対応を考えたい。

教育委員長

不登校児童生徒の対応については、学校以外では中部地区で、学校生活への復帰を支援するため、「鳥取県中部子ども支援センター」を設置している。



町田 貴子



フリースクール外観

学校とフリースクールとの連携、協力は欠かせない。今後は保護者の希望を聞きながら、また、他町の状況を参考にしながら、検討をしたい。

町政（こ）を問う（生活・環境）

町政（こ）を問う（生活・環境）

農業承継支援

ワーキングホリデーを

町長 課題がクリアできれば



斉尾 智弘



北栄ブランドねばりっこの収穫作業

町長

受け入れ企業や農家が実際にあるのか、宿泊先は

斉尾

学生たちの長期休暇を利用した仕事、地域交流等を体験する機会を提供するワーキングホリデーを本町でも取り組んで。また、農業承継支援は。

家族以外の第三者への事業承継は、多数の課題がある。県農業会議や普及所、JAなどと連携し、相談、提案ができるようにしたい。

どうするのかといった課題がある。町単独実施の場合、募集情報の発信が十分できるのかといった課題もある。そのクリアができれば、来年度取り組みたい。

認定区分、階層区分は、国の方針で変更できない。保護者負担の軽減は、国・県の動向を見ながら検討をする。財源は、風力発電事業会計繰入金と、ふるさと納税を考えている。同時入所条件は廃止の方向で検討する。

子育て支援の提案

子育て支援の充実を

町長 保育料の軽減は選挙公約

教育委員長 必要な人に必要な保育を



津川 俊仁

津川

第3子保育料無償化の本町における効果はあったと考えるか。町の保育料は複雑で分かりにくい。階層区分を少なくして、全体の保護者負担を下げてはどうか。インパクトのある料金体系を提示し、移住定住の促進、子どもを産み育てやすいまちづくりの推進につなげてはどうか。第2子の半額助成については、同時入所条件を撤廃すべき。財源は、風のまちづくり事業を利用してはどうか。在宅育児世帯支援給付金の評価は。

町長

無償化が始まったが、期間も短く、検証するにはもう少ししばらく時間が必要。

教育委員長

階層区分は複雑で、担当は大変だが、利用者にはメリットがある。第2、3子の数え方はわかりにくいと思う。保育料軽減は、賛否あるが、保育が必要な人がいつでも利用できることが大事。

由良こども園入口の道路拡張

送迎に危険

町長 松の木あり困難

斉尾

由良宿から町中を通ることも園に通じる道路は、車のすれ違いが危ないと住民から指摘をいただいた。保護者間の話し合いで、送迎については、園の西側より入り、由良宿の町中へ抜ける一方通行を自主的に実施。この道路の拡張は。

町長

松の木伐採による拡張という形になるが、本工事だと800万円かかる予定。松林を残したいという意見もあり、伐採は困難と考える。引き続き、安全運転をお願いしたい。



斉尾 智弘



大切な松並木

話そうDAY、成人式の開催場所

成人式は大栄で

町長 大栄での同日開催は困難

斉尾

成人式は、毎年1月3日午前中。大栄と北条の農村環境改善センターで交互に開催されてきた。客席に段差があり、姿のよく見える大栄改善センターで、毎年開催しては。また、青山剛昌先生と話そうDAYを鳥取中央育英高校で開催してはどうか。

町長

話そうDAYの育英体育館での開催は、空調設備やファンとの距離感を考えると困難である。青山先生の予定が1月3日しかなく、大栄改善センターでの成人式との同日開催は、音響設備やリハーサルの関係上、できない。よって今後の成人式は大栄改善センターで開催する。



未来は明るく（平成30年の成人式）

町政（こ）を問う（産業・観光）

町政（こ）を問う（子育て・教育）

憲法9条の改正問題

平和憲法を守れ

町長 国の動向を注視



長谷川 昭二

長谷川 安部政権は、無制限の海外での武力行使を可能にする憲法9条の改憲を進めている。住民の安全という観点からも平和憲法を守るべきと考える。

町長 今後は、憲法改正の手順に則って進められるので、私がこの点に関して所見を述べることは控え、国の動向を注視していきたい。



出合いの広場の有効利用は

公園整備を

町長 活用を検討



前田 栄治

前田 ①巨大迷路ファイナルと銘打たれていたが、来年も継続される予算を提案された。修繕費により赤字が膨らむが実施される意義は。②昨年「町内には子供を遊ばせる公園が少ない。米花商店街の隣りに公園を整備して、交流や購買、滞在時間の延長など相乗効果」との質問に美術館誘致の結果を見てからという答弁だったが、今こそ公園整備を。



引き続き運営される巨大迷路

町長 ①巨大迷路はコナン通りのにぎわい創出や米花商店街への誘客も目的ではある。さらにストーリー変更により、新たな話題づくり、魅力発信により新たな来訪者やリピーターを増やしたい。②公園整備も含めて、出合いの広場の活用を検討する。

追跡 あの質問はどうなった?

由良宿団地の建て替え工事いつ完成?

社会資本整備総合交付金が減額になったが、予定通り早期に建設すべき。

平成 27年 9月議会一般質問 津川俊仁議員他

第1期工事平成 29年 9月完成。18世帯の入居が完了。今後、平成 30年2月から2期工事、平成 32年から3期工事と進行予定。32年度中の完成を目指す。



由良宿団地第1棟目の外観



明るい室内

災害時対策 井戸の整備

町長 町報などで周知へ



町田 貴子

町田 昨年の震災など、災害時にはあらゆる場面での備蓄には限りがあり、大規模地震では給水車が来られない状況もありうる。危機管理対策として本町でも早急に防災拠点へ井戸の設置、井戸所有者に協力いただく登録制度を整備する必要がある。本町の取り組みは。

町長 鳥取県では、災害の際に井戸水を生活用水として提供して頂ける井戸の登録を進めている。本町でもこの制度が活用できよう、昨年10月から実施市町村に加わっているが、募集など周知ができていないため、今後は町報などで周知に努め、登録者の増加を図っていく。

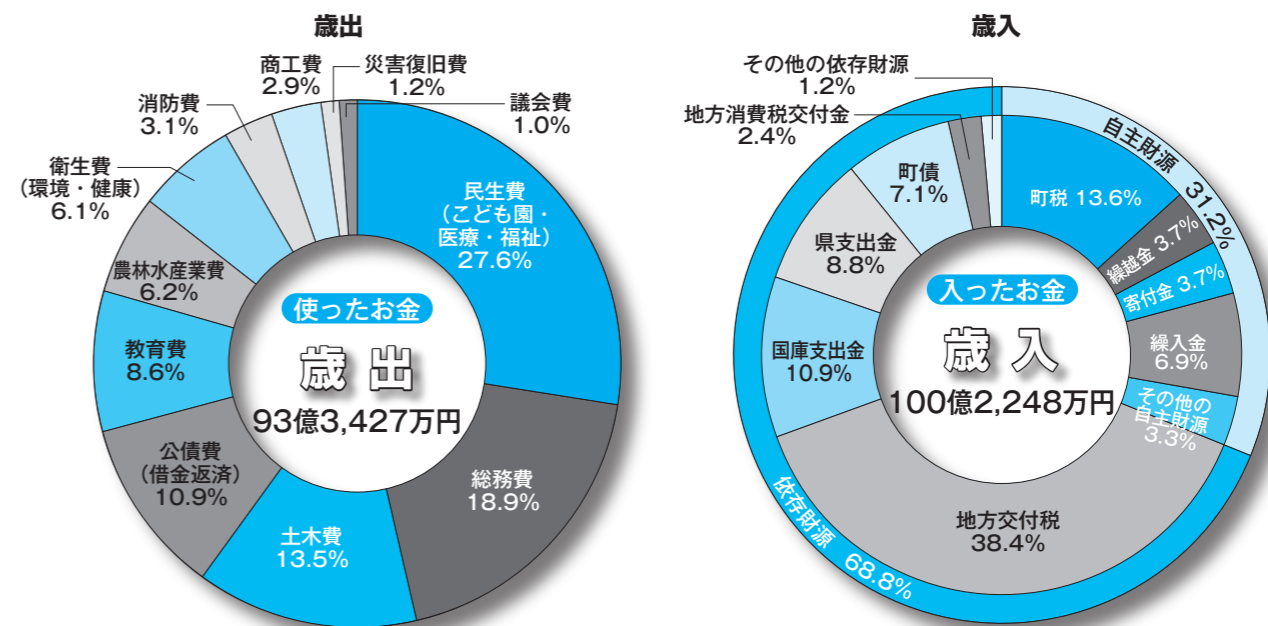


今は使われていない井戸

| 会計名 | 決算額 (単位：万円) | | | | 採択結果 |
|-----------|-------------|---------|---------|--------------|-------|
| | 歳入 (A) | 歳出 (B) | 繰越額 (C) | 実質収支 (A-B-C) | |
| 国民健康保険 | 22億2027 | 21億7011 | 0 | 5015 | 賛成 13 |
| 介護保険 | 16億3052 | 15億4247 | 0 | 8805 | 賛成 13 |
| 下水道 | 12億1297 | 11億9593 | 1704 | 0 | 賛成 13 |
| 風力発電 | 5億7332 | 3億9674 | 1億2797 | 4861 | 賛成 13 |
| 大栄歴史文化学習館 | 8390 | 6602 | 0 | 1788 | 全会一致 |
| 後期高齢者医療 | 14750 | 14736 | 0 | 14 | 賛成 13 |

平成28年度決算認定

9月定例議会で、町長から提出された平成28年度の一般会計と10の特別会計及び水道事業会計の決算をすべて認定しました。
平成29年度一般会計補正予算では、町営住宅の起債の変更に関する質疑が集中しました。



H28年度一般会計決算

問 山下 昭夫
町民税、固定資産税の滞納が件数増なのに滞納額は減っているのは何故か。

答 大庭 務課長
大きな会社の滞納が、処理できた為。

問 浜本 武代
まちづくり振興基金の用途は。

答 西尾 副町長
道の駅「北条公園」整備等ハード事業に利用したい。

問 町田 貴子
小口融資貸付事業は、何年も利用0件が続いているが、今後は。

答 手嶋 産業振興課長
続けていく。

問 津川 俊仁
中部地震の事業のチェックシートはあるか。

答 松本 町長
今年度中に作成する。

問 飯田 正征
竹林チップ、パウダラーの活用実績は。

答 手嶋 産業振興課長
地域おこし協力隊が西高尾で、たい肥化と草抑えの試験をした。

問 斉尾 智弘
ぐるナビの検証と成果は。

答 手嶋 産業振興課長
平成29年度が5年事業の打切り年であり、検証する。ねばりっこ、長芋を使っていただいているお店では好評。

討論

反対 長谷川 昭二
観光事業などを優先し国保・下水道会計への繰出は抑制されている。結果、町民は厳しい生活を余儀なくされている。

賛成 田中 精一
商工会に1千万円の貸し付け条件として「商工会役員に保証人を求める」と修正したため同意した。しかし、無保証で貸付したことは、背信行為である。

賛成 阪本 和俊
イチゴドリーム農場の栽培技術の確立と有利販売の道筋をつける事が何よりも優先であるため。
賛成議員 12名

H29年度一般会計補正

問 津川 俊仁
クリーンランド2期工事の町営負担額はいくらになるか。

答 西尾 副町長
広域連合から示されていないため、まだわからない。

問 前田 栄治
町営住宅で説明してきた、5億6千万円の交付税算入が見込めなくなった。責任の有無は。

答 松本 町長
思い込みと勘違いが進めってしまったが、実害がないため誰にも責任はない。今後、このような事がないようにすることが町長としての責任の取り方。

問 斉尾 智弘
町営住宅は県と協議したはずで、なぜ交付税措置がない事になったのか。

答 西尾 副町長
自分も、職員も勉強不足で勘違いをしていたため。

問 長谷川 昭二
起債の変更による工事内容や家賃の変更は。

答 松本 町長
当初の通り変更はない。

反対 池田 捷昭
交付税措置がないという事は町民負担となるが町長はお詫びのかけらもない。責任を明確にして再提案すべき。

賛成 田中 精一
私も指摘されるまで交付税算入があると思いついて入れた。国の制度上特例債を断念するしかないため。

陳情・発議
北栄町飲酒運転撲滅宣言について決議
全国森林環境税創設に関する決議
教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に関する決議

賛成 賛成議員 11名

問 津川 俊仁
有収率(配水量に対する給水量の割合)が80%から82%へ上がった。大きな数字であるが原因は。

答 吉岡 地域整備課長
漏水の多い箇所の管工事や老朽化対策に、毎年8千万から1億円を費やしてきた成果が現れたと考えている。

特別会計 決算
国民健康保険会計

問 長谷川 昭二
財政安定化繰入金が、平成27年2千5百万円から28年は1千2百万円へ半減しているが、要因は。

答 吉田 健康推進課長
国の指数によって、県が算定している金額なので要因はわからない。

水道事業会計

問 津川 俊仁

答 吉岡 地域整備課長

9月定例会では8人の議員が22問の一般質問を行いました。

消費者契約法の改正

飯田 悪徳商法で不当に高い金額や大量の商品を購入させられるケースが相次いでいることから、改正消費者契約法が施行された。今回の改正事項を含め、町は、解りやすく広く町民に周知し、被害から守る対策をすべき。

町長

このたびの法改正は契約の締結に対して消費者と事業者との間に情報や交渉力の格差があることを念頭に置いた改正である。解りやすいチラシを配布するなど、早急に広く町民に周知を図りたい。

図柄入りナンバープレート

国土交通省は、ご当地柄を入れるた自動車のナンバープレートを導入するため、

町長

希望する自治体から受け付けを開始した。また、新たに独自のナンバープレートの交付を希望する地域についても、図柄を募集した。本町では、原付バイクのイラスト入りプレートを交付しているが、さらに自動車に導入し地域振興につなげては。

町長

要件が二つあり、ひとつは対象地域内の登録自動車数が10万台あること。二つ目は対象地域内に複数の自治体が存在し、当該地域の登録自動車数が5万台を超え、かつ、名称が相当程度の知名度を有すること。町の登録台数は約6千台、中部地区で3万7千台のため基準に達しない。新たに、地域名を追加することは難しい。

道の駅

池田 ①砂丘地振興を基本に。②各道の駅との連携。③コンベ、PFI方式は。

町長

①白砂青松と美しい海、海岸線は大きな魅力であり、歴史あるブドウの活用と併せて進める。②連携できると思うので考えてみたい。③行政ではなく民間力活用が必要であり、コンベ方式、PFI方式を取り入れる。

ドリーム農場

町長 ①共同事業の成功のための拠出金。町出資会社が倒産した場合、所有株式以上の責任は負わないが、社会的には、信用失

町長

本町では、原爆投下の8月6日、9日に朝の定時放送で町民の皆さんに黙祷を呼びかけている。平成28年からは、町報、ホームページ、フェイスブック等でも周知し、核廃絶と恒久平和を祈念。現在、町図書館で毎年「原爆と人間パネル展示」を行っているが、今後は、長崎原爆資料館から、資料提供をいただき、原爆展を実施したい。

町長

本町では、原爆投下の8月6日、9日に朝の定時放送で町民の皆さんに黙祷を呼びかけている。平成28年からは、町報、ホームページ、フェイスブック等でも周知し、核廃絶と恒久平和を祈念。現在、町図書館で毎年「原爆と人間パネル展示」を行っているが、今後は、長崎原爆資料館から、資料提供をいただき、原爆展を実施したい。

教育委員長

学校での取り組みは、社会科の授業や文化祭等のほか、修学旅行で被災地広島や大空襲のあった東京を訪れ、戦争の悲惨さや平和の尊さを学んでいる。一般向けには、毎年、図書館、中央公民館で「原爆と人間パネル展」、ほくほくプラザでは、戦争や原子力の恐ろしさなど学習、講演を行っている。決しておろそかにしていない。

墜や経営責任が考えられる。②観光農園は町として検討をしなければならぬ。

町営住宅

町長 今年3月県担当者から、公営住宅の借入は家賃収入で返済をすることが前提で、特例債を活用しても交付税算入がないと連絡があった。職員の思い込みで進めてしまいが確認を怠っていた。

町長 今年3月県担当者から、公営住宅の借入は家賃収入で返済をすることが前提で、特例債を活用しても交付税算入がないと連絡があった。職員の思い込みで進めてしまいが確認を怠っていた。

町長

今年3月県担当者から、公営住宅の借入は家賃収入で返済をすることが前提で、特例債を活用しても交付税算入がないと連絡があった。職員の思い込みで進めてしまいが確認を怠っていた。

政治姿勢

町長 ①町営住宅責任は。②米花商店街は順調か。

町長

①老朽化により必要な事業であり、合併特例債による交付税措置がなくても公営住宅建設事業債の活用をしていた。従って責任はない。②堅調に推移している。来客が落ち込む冬場にPRやイベントを随時行って、努力を怠らないことが必要。

担い手 いかに育てる

町長

人口減少や高齢化の進行が著しい中、中山間地域において若者には農業活性化の担い手として大きな期待が寄せられている。この若者の力を結集し、いかに育てていくのが取り組みは。

町長

「中山間地域活性化総合支援事業」、「農業次世代人材投資資金」、就農初期の施設整備や機械導入などの負担軽減のため

病児保育、病後児保育

町長

子ども園に入園している子どもが病気になる通園できず、たちまち仕事を休まなくてはならない。育児と仕事に悩んでいる人が多いと聞く。県立厚生病院内の病児保育室や野島病院内の病後児保育室があるが、町独自で子育てしやすい環境作りができないか。

町長

設置となること、医師が必要になるが、町内に引き受けてくれる施設がない。町独自で設置となると多額の持ち出しが必要なので設置は困難である。

教育委員長

本来の子育てしやすい環境というのは、子どもが病気にかかった時、その子供の世話をするのは、保護者やその家族の方が最もふさわしく、仕

農業の人手不足

町長

有効求人倍率が高水準となる中、農業の生産現場でも労働不足が深刻化している。担い手の規模拡大や農業法人の増加で雇用を必要とし、また、収穫期など短期アルバイトの確保も難しい。現在の本町の事態と今後の対応は。

町長

少しでも働き甲斐があるように思う方に魅力的な職場と思ってもらえるようにする。認定農業者になると「農の雇用」制度を活用でき、賃金が確保できるしくみもある。本町では「農作業人材紹介センター」を引き続

工コ改修対象外なせ

町長

昨年の中部地震以降、耐震診断、設計、改修とも大きく増えている。この設計、回収時に本町で進めている住宅リフォーム助成事業で工コ化住宅工事の内対象とならないものがある。内容は。

町長

「北栄町住宅リフォーム資金助成金」の交付要綱は、交付対象リフォームが、国県及び町が実施する他の事業の助成を受けていないことが条件。しかし、鳥取県中部地震

収入保険制度の内容と周知

町長

収入保険制度を盛り込んだ改正農業災害補償法が、6月16日に成立。これは、自然災害による収量減少、価格低下などによる収入減少を保証するもの。青色申告の実施を加入要件とし、2019年度からスタートし、農家の安定経営を支えていくもの。制度の内容と周知方法は。

町長

対象者は、青色申告を5年間継続（制度開始の申請時は1年分）している農業者。対象収入は、販売収入全体。災害に加

き開設している。求職者にとっても雇用者側にとっても安定的で取り組みやすい環境を整備していくことが必要。

がん発症のメカニズムの究明を

阪本 近年、町民のがんの発症率が高い。肺がんはタバコが原因との説もあるが、最近ではPM2.5の影響が大きいとの説もある。胃がん・大腸がんなどは、輸入小麦の貨物船内での害虫駆除の燻蒸処理に問題があるとの意見も根強く残っている。がん発症のメカニズムを徹底究明すべきでは。

町長

がんの原因究明は、国の専門機関に任せ、本町は国の指針に基づき、県と連携しながら受診率向上や、がんになりやすくする生活習慣の定着に取り組んでいきたい。本県

の胃がんの死亡率が高い理由の一つに、塩分の摂取量が多く、野菜の摂取量が減少していることがあげられるため、減塩やバランスの良い食事の普及啓発に引き続き取り組む。

米花商店街は大丈夫か

油本 県立美術館の誘致が失敗したが、広大な跡地をどう活用するのか。巨大迷路は来月には閉鎖されるスペースが米花商店街だけではもったいない。米花商店街の運営は順調か。無利子・無担保・無保証の貸付金返済に心配はないか。近隣住民がリピーターとなり、平日でも利用しているのか。

町長

「コナンの里づくり」を推進するための利活用を検討するということが以外は決まっていない。米

花商店街の入場者は、計画比153%、販売額は122%で推移しており、堅調に推移している。今後とも、町民並びに観光客の皆さんから意見をいただき、町として商工会及びテナント各店舗との打ち合わせ等で、しっかりと協議し、素晴らしい観光スポットにしたい。

瀬戸バイパスの事故防止策

問 一年前に一般質問で危険な交差点の交通事故の発生状況を訴え、その事故対策を質問したが、事故は終息の様子は無い。町はどのような具体策で事故防止を図ったのか。その防止策をどう総括するのか。

町長

代表的な事故や注意すべきポイントなどを紹介したチラシを配布し、該当場所での注意を促すつ

もりだったが、鳥取県中部地震の発生により、失念し、チラシ配布を行っていない。改めて配布したい。

入りやすい北条支所に

浜本 7月3日、北条健康福祉センターを一部改修した事務室が開所になった。北条支所へ地区住民が出かけても、支所長はじめ他の2名の職員の顔も全く見えずとても入りにくい。事業目的に地域づくり（地域振興）や相談業務がある。この状態では、地区住民が入りにくいの

町長

で改修等検討されたい。

指摘の通りなので、窓口カウンターを整理配置し、委託業者及び町の職員の見え、気軽に相談できる環境を整備し、風通しの良い北条地区の拠点となるよう改善する。

男女共同参画の推進

問 本計画が策定された。策定に当たり、

町長

3次計画の実現に向けては、町民に計画を周知し、理解し、参画してい

ただくことが大事である。今後、町報で定期的な情報発信を行うとともに、よりん彩等で開催される研修会や講演等の情報も発信していく。あらゆる場面、あらゆる方たちの協力無くしては実現することはかなわないので、今後も関係団体と連携して取り組みを進める。

耕作放棄地の解消

問 砂丘地を次世代に引き継ぐため

町長

で採択された。しかし、唯一の被爆国である日本政府は参加を拒否している。政府へ条約参加を促しては。②非核平和宣言の町としての意思を示し、核兵器の完全廃絶を促進するために標柱の設置をしては。

町長

町では担い手と農地を結び付け、地域の中心の担い手に農地を集積し、次世代に引き継げるよう「人・農地プラン」を作成して対応をはかっている。砂丘地に、菜種や、ひまわり、かぼちゃ等の作付けは、可能性を検討する。砂丘地研究センターや普及所、県と連携し、J.Aや農家とともに、砂丘地のポテンシャルを最大限に活用できるように、組織化、法人化を含めた担い手対策、生産コストの削減を進め、耕作放棄地の解消に努めたい。

住宅セーフティネット強化を

長谷川 国は、住宅の確保を可能とする住宅セーフティネット機能の強化が重要としている。しかし家賃低廉化の予算は、わずか5千戸分。入居者の実態に合った仕組みにするよう国へ要請し、本町の実態をつかみ、家賃減免の条例等の整備をしてはどうか。

町長

「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」は、住宅セーフティネット機能の強化が目的。制度を運営していく上で予算不足が生じれば、国に要望したい。北栄町では、住宅確保に関する相談はほとんどないので、条例・

農責食

耕作放棄地の割合は、砂丘地で約35%となっている。その解消は、担い手（耕作者）の確保と農地復元の費用が必要。町民、農業者、事業者などが資源循環の一翼を担っているという共通認識の醸成がまず最初であり、取り組み結果のひとつと

町長

「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」は、住宅セーフティネット機能の強化が目的。制度を運営していく上で予算不足が生じれば、国に要望したい。北栄町では、住宅確保に関する相談はほとんどないので、条例・

町長

基準緩和は、待機児童解消対策として行われた。手厚い独自基準を持つ自治体では受け入れられず、待機児童のいない鳥取県も基準緩和が浸透

町長

1町は、独自に「住宅リフォーム資金助成事業」に取り組んでおり、国の支援事業と同様の制度の整備は考えていない。小規模事業の入札は、受付の期間に登録をされれば、スムーズにいくのではないかと、是非、個人の方も、できるようにしたい。②耐震シェルターは、費用も抑えられるので、高齢世帯などへの普及に向け、町報等で啓発したい。

町長

1本町は、平成22年6月から、「平和首長会議」に加盟し、核兵器禁止条約締結に向けた取り組みを以前から、加盟団体と伴に行ってきた。この条約の参加は、日本政府をはじめ、各国政府へ強く要請している。②平和宣言の町を示す標柱は、見える活動として設置を検討したい。核兵器のない世界が一刻も早く訪れることを心から願っている。

町長

1町は、独自に「住宅リフォーム資金助成事業」に取り組んでおり、国の支援事業と同様の制度の整備は考えていない。小規模事業の入札は、受付の期間に登録をされれば、スムーズにいくのではないかと、是非、個人の方も、できるようにしたい。②耐震シェルターは、費用も抑えられるので、高齢世帯などへの普及に向け、町報等で啓発したい。

委員会の調査報告

総務常任委員会

調査期間

平成29年7月3日(月)から5日(水)

調査結果

- 1 大分市議会 議会BCP(業務継続計画)の策定について
- 2 議会と行政の震災対応および復興の現状と課題

熊本県 益城町
前震 平成28年4月14日 震度7 本震 4月16日 震度7
人口約3万5千人 死者37人、重傷者132人、住宅全壊3501棟、大規模半壊991棟、最大避難者数16058人
熊本県御船町
前震 平成28年4月14日 震度5強 本震 4月16日 震度6弱
人口約1万7千人、死者9人、重傷者11人、住宅全壊443棟、半壊2316棟、最大避難者数6300人

- 3 佐賀県基山町 下水道事業公営企業会計化の取り組みについて

平成28年3月31日現在の起債未償還残高、23億2千万円、期中償還額9千7百万円。本町では、平成27年度末起債残高1億2千万円、公債費9億3千万円。

提言

- 1 議会においても、災害に備えて災害時行動マニュアルや議会BCPの策定を検討すること。
- 2 いざという時に備え、自助、共助、公助のあり方をふまえて、自治会等での避難所の開設、運営について研究すること。
- 3 公営企業会計導入にあたっては、そのメリットとデメリットを住民に十分周知、説明し、移行は慎重にすること。

教育民生常任委員会

調査期間

平成29年7月3日(月)から5日(水)

調査結果

- 1 熊本市、益城町、御船町 教育行政、福祉行政の震災対応および復興の現状と課題

平成28年4月14日、16日の大震災による被害は甚大であった。学校施設はすべて被害にあい、熊本市の場合、改築9校、改修22校となった。

- 2 熊本城 指定文化財の震災復興対応について

完全復旧は20年以上かかる。熊本城災害復旧支援金として「復興城主」制度を再開し、多くの寄付が寄せられ、1か月で3億円集まった。熊本城に対する市民の誇りを強く感じ、精神的な支えになっている。

- 3 熊本市動物愛護センター 動物愛護の取り組みについて

平成14年、熊本市動物愛護推進協議会を設立し、殺処分ゼロの取り組みを始めた。
平成24年、熊本市動物愛護及び管理に関する条例を施行。

提言

- 1 福祉避難所の安定的な運営を確保するための措置を講じ、その受け入れには、福祉施設や医療機関との連携と、非常用電源の配備を検討すること。
- 2 文化財の復旧は、多額の費用を要するので、耐震化など防災措置を講じておくことも検討が必要である。
- 3 人と動物が共生できる社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発、保護された犬猫の返還・譲渡等の取り組みを推進すること。

産業建設常任委員会

調査期間

平成29年8月21日(月)から23日(水)

調査結果

- 1 新潟市 革新的農業実践特区の取り組みについて

- ・ 農業委員会との事務分担
- ・ 農業生産法人の役員要件の緩和
- ・ 農用地区域での農家レストランの設置

- 2 株式会社リーフデ北上(宮城県石巻市) オランダ式栽培技術を導入した施設園芸について

- 3 農業法人(株)イグナルファーム(宮城県東松島市) イチゴ栽培の取り組みについて

提言

遊休農地の解消は、北栄町の農家だけでは不可能であり、企業参入の緩和は不可欠である。
北栄町のイチゴ栽培も2年目に入った。1年目のデータに基づき、糖度の問題、販路の確保など、より一層の努力が必要である。青山剛昌ふるさと館とも連携し、イチゴの観光農園の充実や産期の複合作物も検討し、他作物を取り入れ、安定量が出荷できる体制を取り、販売先との信頼関係を築いてほしい。また、社員の賃金を含めた仕事のやる気、生きがいを感じさせる雇用条件なども検討されたい。



ガラスハウスの中でパプリカの栽培の説明を受ける(株式会社デ・リーフデ北上)

第4回 高校生議会を開催しました

平成30年1月15日(月)高校生議会を開催しました。第4回目となる今回の議会では、高校生議員13人(議長を含む)が11問の質問を町長、教育委員長に行いました。詳細は、次号47号で報告します。



高校生議会を終えてほっとした高校生議員の皆さん



なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん
募集中!
議会事務局まで

よしむら **吉村 和姫さん** 高2 (うしろ右)
 たかひろ **吉村 高明くん** 中3 (うしろ左)
 そうま **吉村 颯真くん** 小1 (前右)
 ゆうり **吉村 優李くん** 4歳 (前左) (西高尾)

和姫さんはダンスが好きで、好きなアーティストがいて韓国語も勉強中。
 高明くんは受験に頑張っています。
 颯真くんは、算数が大好き。
 優李くんは、ブロックで飛行機や剣つくりで夢中です。



きむら **木村 太郎くん** 小3 (うしろ左)
木村 モモさん 小1 (右)
木村 心乃助くん 3歳 (左前) (北尾)

太郎君は、優しいお兄さんです。
 モモちゃんはお母さんのお手伝いをたくさんします。
 心乃助ちゃんは自由奔放、みんなのアイドルです。



知っとなる? こんな北栄

北条八幡宮 (北尾)



承平元年(931)京都の石清水八幡宮を勧請し建立と伝えられ、古来より庶民の崇敬、武将の尊崇が厚く城壁のような造りから「城造り」と呼ばれている。また、左衛門尉紀秀員奉納の梵鐘は県内屈指の古鐘とのこと。

高尾八幡宮 (西高尾)



元慶8年(884)に岩清水八幡宮別宮・種八幡宮として勧請され、江戸時代には鳥取藩主池田家の祈願所となるなど現在まで崇敬されてきた。また、銅製の経筒は県立博物館に寄託されている。

編集後記

議会だよりは、今期から任期の前半と後半に分かれ、全議員が携わることになりました。全く初めての人、久しぶりの人、引き続きの人と経験は色々ですが、切磋琢磨して、町民の皆様によく読んでいただける議会だよりをめざして参ります。皆さんの意見をお寄せいただければ幸いです。

長谷川昭一

発行責任者 議長 飯田 正征
 編集 広報広聴常任委員会

委員長 長谷川昭一
 副委員長 藤田 和徳
 前田 栄治
 森本真理子
 津川 俊仁
 野田 秀樹